第2号様式(第5条関係)

　その2

特定施設整備項目調書(路外駐車場)

|  |  |
| --- | --- |
| 1　路外駐車場設置者の氏名 |  |
| 2　路外駐車場の所在地 |  |

チェック項目欄では［　｜　］内の事項について選択または記載してください。適用欄ではチェック項目の適用を受けない場合に斜線を引いてください。適用を受ける場合は適否欄についてどちらか○を付けてください。適否欄が否であり、ただし書きを適用する場合はただし書きの適用欄にその内容を記載するか、別紙を添付してください。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| チェック項目 | | | | | | | 適用 | 適否 | | ただし書きの適用 |
| 車いす使用者用駐車施設 | (1) | 自動車の駐車台数が20台以上となる場合［当｜否］  車いす使用者が乗車する自動車の専用とする車いす使用者用駐車施設を設けているか | | | | |  | 適 | 否 |  |
| (2) | 駐車場の出入口に最も近い位置に設置しているか | | | | |  | 適 | 否 |  |
| (3) | 車いす使用者用駐車施設の幅は、3.5m以上としているか［　　　m］ | | | | |  | 適 | 否 |  |
| (4) | 床面又は地面を水平としているか | | | | |  | 適 | 否 |  |
| (5) | 車いす使用者用である旨を標示しているか | | | | |  | 適 | 否 |  |
| (6) | 車いす使用者用駐車施設から駐車場の出入口へ至る通路の構造(車路を含む。) | | | | |  |  |  |  |
|  | ① | | | 幅は、1.2m以上としているか［　　　m］ | |  | 適 | 否 |  |
| ② | | | 表面は、滑りにくくかつ車いす使用者が円滑に通行できる材料で仕上げているか | |  | 適 | 否 |  |
| (7) | (6)の通路の高低差の有無［有｜無］　　　(有の場合①～⑥の傾斜路を記入) | | | | |  | 適 | 否 |  |
|  | 傾斜路 | ① | | | 幅は、1.2m以上(段を併設する場合［当｜否］90cm以上)としているか  ［　　　m］ |  | 適 | 否 |  |
| ② | | | 勾配は、1／12以下(高低差が10cm未満［当｜否］1／8以下)としているか  ［1／　　］ |  | 適 | 否 |  |
| ③ | | | 傾斜路の壁のない側の縁石(5cm)の設置 |  | 適 | 否 |  |
| ④ | | | 手すりを設置してるか  (傾斜路の高さが75cm以下の場合［当｜否］を除く。) |  | 適 | 否 |  |
| ⑤ | | | 傾斜路の高さが75cmを超えている場合［当｜否］、  高さ75cm以内ごとに長さ1.5m以上の踊場を設置しているか |  | 適 | 否 |  |
| ⑥ | | | 表面は、滑りにくくかつ車いす使用者が円滑に通行できる材料で仕上げているか |  | 適 | 否 |  |
| (8) | (6)の通路又は(7)の傾斜路を縦断又は横断する排水溝等がある場合［有｜無］  排水溝等につえ及び車いすの車輪等が落ちない構造としているか | | | | |  | 適 | 否 |  |
| (9) | (6)の出入口の構造 | | | | |  |  |  |  |
|  | ① | | 幅は、80cm以上としているか［　　　cm］ | | |  | 適 | 否 |  |
| ② | | 戸を設ける場合［当｜否］、戸は、車いす使用者が円滑に開閉して通過できる構造  ［自動扉｜スライド式扉｜その他(　　　　　　)］とし、その前後に高低差を設けていないか | | |  | 適 | 否 |  |
| ③ | | 車いす使用者が通過する際に支障となる段は無いか | | |  | 適 | 否 |  |